

HADANO MEISUI

ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 原 郁夫 幹 事 柳川清紀 会報委員長 桐山晃忠



ロータリー:変化をもたらす

2017年～2018年度国際ロータリー会長
イアンH. S. ライズリー

第1600回例会 2018年5月24日(木)(晴)

司 会 鈴木和夫副幹事

点 鐘 原郁夫会長

合 唱 「手に手つないで」(山谷洋子さん)

御入会記念日 北村まさん(5/28)、山本さん(5/28)

会社創業記念日 北村まさん(5/28)

御結婚記念日 大屋さん(5/27)、西村さん(5/27)

御誕生記念日(会員) 関さん(5/29)さん

会長の時間

○先日12日の「30周年記念式典」本当に皆さんそれぞれのポジションでご協力頂きありがとうございました。地区内でも皆様から「正式な式典を行われましたね」と評価して頂きました。

○30周年式典関係で、古河東RCより、十分なお祝いを頂いておりますので、これは今度向こうで何かあった場合はお返しをしなければなりません。皆さん記憶しておいて下さい。

○30周年記念式典で目録で搬送車輛の贈呈を行いました

が、本日14:30から消防本部において実車の贈呈式を執り行いますのでよろしくお願い致します。

○伊勢原中央RCのバスターグバナー補佐柏木様より、式典当日は欠席でしたので先日クラブの方へお見えになりスマイルということでご祝儀を頂いております。

○今回っておりますが、緑の羽根募金ですが、今週末週と募金箱を回しますのでご協力をお願い致します。

○事務局よりFAXでのお知らせでご存知かと思いますが第7グループ6クラブの交流会、6月13日(水)18:00～一の屋さんで開催されます。会費は5000円/人、個人負担となります。今年度初めての試みとなりますので、是非皆さんの参加よろしくお願い致します。

幹事報告

【受付文書】

①第7グループより、第7グループ懇談会のご案内
クラブ締切:5月24日(木)

②米山記念奨学会より、ハイライト米山218

会員数	33名
出席義務	33名
出席数	25名
出席率	75.76%
前々回の修正	84.85%

メイクアップ	【事前】
	古谷さん(5/15 秦野)
	【事後】
	小澤さん、中西さん (5/22 秦野)

本日のプログラム	5月24日
	○卓話 高橋秦野市長 例会後
	○消防車輛贈呈式

次週のプログラム	5月31日
	○卓話 木村さん

③ 表彰 米山功労者

第4回 大屋さん、諸星常さん

④秦野市交通安全対策協議会より、総会資料送付

⑤秦野市教育委員会より、第9回親子川柳大会への
後援について

【本日の配布物】

①タウンニュース 5/18 号、②伊勢原中央RC記念誌

表 彰

米山功労者 第4回 大屋富茂さん、諸星常平さん



スマイル報告

○原郁夫さん「高橋市長、ようこそ秦野名水ロータリーへ。」

本日はよろしくお願い申し上げます。」

○柳川清紀さん「親友が日大アメフト部のOBです。日本代表でもあった彼は常々 中に入ると何も見えなくなるんだよ とよく言っていました。彼の心を慮ると胸が痛みます。今度会ったら一緒に泣いてやろうと思います。優しいでしょ！」

○鈴木和夫さん「高橋市長、本日は秦野名水RCにお越し下さいましてありがとうございます。講話、楽しみにしております。」

○北村俊和さん「スマイルします。」

○大屋富茂さん「西村さんと同じ結婚記念日ですね！夫婦愛和のご家庭と推察致します。私共がそうでありますように!! あれから47年です。」

○神崎達朗さん「30周年記念事業も無事終わりました。接待委員会の皆様、ご苦勞様でした。ロータリー家族の方々もありがとうございました。」

○北村まり子さん「創業記念と入会記念、ありがとうございます。先日246の広告塔の下草がきれいになっていたのでスッキリしました。」

○木村眞澄さん「秦野市長、本日はようこそ名水ロータリークラブへ。」

○桐山晃忠さん「盛況の中で30周年記念を終演することができました。役員の方々、ご苦勞様でした。市長の卓話

楽しみにしております。」

○関隆明さん「誕生記念ありがとうございました。」

○原恵美子さん「創業記念お祝いを、前々回頂戴致しまして、誠にありがとうございました。」

○酒井健一さん「30周年式典ご協力ありがとうございました。」

合計 57,000 円

委員会及びその他の報告

○30周年記念式典実行委員会 酒井実行委員長

振り返ってみますと、半年前から準備を始めあっという間に終わってしまいました。

最後の1ヶ月ほどは皆さんと予行練習も行い、万全な形で臨んだところ、ご招待したお客様から素晴らしい式典ができましたね と褒められました。特に皆様の奥様方の素晴らしいご協力があったこそだと思います。お帰りになったら奥様方にお礼を申し上げて下さい。ありがとうございました。

○30周年記念式典実行委員会 鈴木記録委員長

無事に式典が終わりましたが、これから記念誌を作成します。そこで会員の皆様の写真を最新のものを掲載しようということになりましたので、今後写真を一人一人撮りますのでよろしくお願い致します。

卓 話

<高橋昌和 秦野市長>



○秦野市長の高橋昌和でございます。

本日は秦野名水RCの例会にお招き頂きありがとうございます。

また今月12日には創立30周年記念式典が行われるということでご招待を頂きましたが公務の為、副市長が代理で出席させて頂きましたので改めまして創立30周年誠に御めどうございます。

○名水RCでは、タイやラオスに消防自動車を寄贈されるなど国際貢献をされており、また青少年の健全育成、福祉方面や環境美化等様々な活動に取り組まれています。改めまして、これらの活動に対して感謝申し上げます。と同時に引き続き皆様方のお力添えをお願い申し上げます。

す。

本日は貴重なお時間を頂きましたので、市政に対する思いや自己紹介を含めお話しさせていただきます。

○市長就任後、新年度予算の編成・3月議会・年度末や年度初めの会議等慌ただしく過ぎてまいりました。4ヶ月が過ぎたわけですが、その間いろいろな方から期待の声あるいは叱咤激励等を頂き改めて責任の重さを痛感しているところです。

○自己紹介させていただきますと、昭和31年生まれで61歳になります。北地区で生まれ、結婚を機に南地区(西大竹)に居を構えました。大学卒業後、秦野市役所に採用され38年間勤務させていただきました。その間、企画課長・環境産業部長・財務部長・福祉部長を務めました。

職員として38年間現場でまちづくりに携わってきましたが、この生まれ育った秦野をもっと可能性のある場所だと思い、またもっと元気にしたいという強い思いでまちづくりの先頭に立って市長としてやっていけたらということで出馬を決め、1月に当選して現在に至っております。

○私にとってこの秦野は非常に自慢の出来るところだと思っております。先日横浜で関東地区都市教育長協議会の会合で、秦野市が会長市ということでその場でふるさと自慢のご挨拶をさせていただきました。会場では「丹沢」という言葉がキーワードとして多く聞くことで、改めて秦野にとって丹沢は非常に素晴らしい物なんだと実感しました。



○今、全国的に人口減少・少子高齢化ということで秦野も例外ではありません。これまでは人口増加を前提としたまちづくりをしてきたわけですが、これからは持続可能なまちづくりということでやっていかなければなりません。それは秦野が持ついろいろな魅力、本物の魅力を最大限に増やしていくことが必要だと思っています。

今の秦野市の現状を見たときに、すぐに取り組む又は時間はかかるが手を付けなければならない施策が5つあります。これは選挙の時にも公約として挙げさせていただきました。

①地域医療の充実強化、②中学校給食の完全実施、③教育水準の改善・向上、④小田急4駅の賑わい創造、⑤新

東名・246号バイパスの最大活用です。

この5つは全て繋がっているわけです。というのは街全体が元気になるためには、まず若者が定着してくれないといけません。その若者が市内に定着するためには雇用の場が必要となり、定着した若者がやがて結婚して子育てをしてというライフステージがあるわけです。こういう中で地域医療の充実・強化が必要になり、生まれた子供が成長し中学生になった時に完全給食が実施されていればお母さん方の負担も軽減されるのではないのでしょうか。また教育水準の改善向上も、全国学力テストでの結果は全国平均より常に下回っているわけで、これは秦野の小中学生が劣っているということではなく、何らかの問題があるのではと考えています。

以上のことだけでは街に若者は定着しないので、街自体の魅力が必要となります。秦野は小田急4駅があるわけで駅付近の区画整理を渋沢駅から始め、現在鶴巻温泉駅が来月完成します。これでハード面は完成したので不足しているソフト面での賑わいが必要と痛感しています。これからは人が行き交う賑わいづくりをしていかなければなりませんし、これによって秦野の魅力も増していくと思います。

そして3年後に開通予定の新東名、その時に秦野SAとそのSAにスマートインターチェンジができるので、産業面・観光面の為にしっかり活用していきたいと思っています。

以上のことをやることで秦野の魅力もしっかり高まって行き、また高めるような努力をしていきたいと思っています。

○若者が秦野に定着し、子育て環境がしっかりできて、しかも街の魅力も高まってくると、このような中で本物の秦野のまちづくりが出来て行くのではなかろうか、またそれによって秦野が持続可能な街になっていくと思っております。

○私自身は与えられた任期4年の中で、新東名の開通・あるいはその前に東京オリンピック・パラリンピックがあります。これは秦野にとっても千載一遇のチャンスを迎えます。H33年には新たにスタートする新総合計画を作る中で秦野の未来を描いていきたいと思っています。

「水と緑に育まれた街」「人にやさしい街」「元気あふれる街」として、次世代へ責任を持って引継ぎたいという思いを新たにしているところです。

○秦野市は、美味しい水と空気、豊かな自然に恵まれた街です。この素晴らしい環境を活かしこれからも「思いやりのあふれる街、元気あふれる街」の実現に向けた取り組みを進めたいと思います。

今日お集まりの皆様は、各分野での豊富な経験や人脈を

築きあげてこられた方々でございます。皆様方のお力は地域にとっても大変大きな力になると確信しておりますので、是非とも秦野市の発展の為に お力添えを頂ければと思います。

秦野名水RCの益々のご発展及び会員の皆様のご活躍とご健勝をご祈念致しまして、私の講話の締めとさせていただきます。



クラブ協議会

○次年度活動計画書について 鈴木副幹事

次年度活動計画書を作成していますが、その中でロータリークラブの歩みの箇所が当初から昨年まで記載されており、内容は各年度によりばらばらになっております。頁数が増えて行く中で、可能であれば各年度の重要行事を集約して活動計画書の中に織り込んでいきたいと思ひます。

以上につきまして、皆様のご意見を伺いたいと思ひます。

➡昔は主だった行事(青少年奉仕活動等)を記載していたが、近年は例会をほぼほぼ記載の傾向にあります。また別冊にという意見もありましたが、別冊だとなかなか見る機会が無くなってしまふ、作成費用も嵩むのではないのでしょうか。

➡今活動計画書を見ると、昔は20~25行のところ近年は1頁~1頁半と大分長くなっております。このままですと頁数が増えて予算が変わって来てまいります。

➡別冊にしてしまうと、紛失の恐れもあるので1冊に纏めた方がよい。

➡従来記載の活動に関しては、当該年度の会長幹事さんが記載したいという思いがあるのではないかと。

➡該当する部分をコピーし、当該会長幹事に割愛する部分を抜粋して頂くのは如何でしょうか。

➡データベース化してHPに載せれば何の問題もないのではないのでしょうか。過去の履歴を消すよりはよいのでは。

➡活動計画書はクラブの歴史だと思います。確かに近年長くなっていますが、これを載せたいという思いで載せていると思ひます。他のクラブを見ても歴史の

あるクラブは結構厚くなっています。過去の記載してあるものを削除するよりは、これから記載していくものを1頁以内に纏めて行くというような方向性でいったら良いのではないのでしょうか。

➡HPだけに纏めてしまうと、他クラブの方に過去の活動を見る場合HPを見て頂きたいというのは失礼な気がします。

➡各年度の会長幹事さんは厚い思いがあつて掲載しているわけで、現状掲載分は割愛する必要はなく、今後掲載の分から1頁以内に纏めるということで良いと思ひます。

<決定事項>

今までの年度掲載分は手を付けずそのまま、これからの年度を向かえる会長幹事は出来るだけ1頁に収めるようにする。

○「職業分類一覧表の未充填表」の割愛は如何でしょうか?

➡残しておくべきもの ということで決定

消防車両寄贈式

日時 平成30年5月24日(木) 14:30~

場所 秦野市消防本部 屋外訓練場

次第 1. 開会のことば 三代消防総務課長

2. 来賓及び市・消防関係者紹介

住吉警防対策課長

3. 秦野市副市長挨拶 宮村副市長

4. ロータリークラブ会長挨拶

原 郁夫会長

5. 消防車両寄贈 原会長・宮村副市長

6. お礼状の贈呈 宮村副市長・原会長

7. 謝 辞 村山消防長

8. 閉会のことば 谷予防課長



